

議題	第七回運営推進会議
日時	2019年8月20日(火) 13:00~14:00
場所	デイサービス若芝 2F 和室
出席者	(順不同敬称略) 芝本町町内会長兼民生委員 M様 (有識者)事業所顧問税理士、保護司 Y様 デイサービス若芝利用者様ご家族 T様 O様 H様 デイサービス若芝センター長 渡部浩考 デイサービス若芝管理者 宇佐見恵子 デイサービス若芝総括マネージャー 渡部美保子 (議事録作成者) 渡部浩考 (議事進行者) 渡部美保子
会議の詳細	
<p>● ごあいさつ (センター長 渡部浩考) ～出席者のご紹介、本会議の趣旨(目的)について～ お忙しいところ本当にありがとうございます。今回は、町内会長のM様、大宮町在住で保護司もされているY様も参加してくださいました。より地域のお話も伺えればと思います。</p> <p>● デイサービス若芝の現況 (センター長 渡部浩考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現況他 <ul style="list-style-type: none"> <li>→おかげさまで、ほぼ定員一杯での稼働となっています。</li> <li>→利用されている方の90%が認知症です。認知症ケアの勉強や資格取得を積極的に行っています。</li> </ul> </li> <li>・活動等 <ul style="list-style-type: none"> <li>→今年も芝本町のお花見に招待いただきました。</li> <li>→自立支援が叫ばれていますが、機能訓練！運動！などなど大変なことも多いです。いったいつまで頑張れば良いのだろう。。。という中で、生活のハリや楽しみも大事にしながら、生活の質にこだわったサービス提供に努めています。</li> </ul> </li> </ul> <p>● デイサービス若芝の活動 (管理者 宇佐見恵子)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真をみていただきながらの活動報告</li> <li>・個別の活動をいろいろと考えて実施していることを説明</li> </ul> <p>わらじ造りの写真において 町内会長 M様 今は作れる人はほとんどいないでしょうね。きっと、この利用者さんは体が憶えているのでしょね。そういえば、ワラジやしめ縄のワラは、青いものが良いそうですよ。</p>	

でもなかなか手に入らないのだそうです。

Y 様

本物のワラだとボロボロとしてしまうので、布やナイロンで作れば、作ったあとも実際に利用できるから良いかもしれませんね。ところで、この作ったものはどうするの？

統括 渡部

大通りにある「街中ほっとサロン」の展示コーナーに展示させてもらえますので、その日に向けてせっせと作っているところです！

統括 渡部

今回、保護司もされている Y 様が、参加にあたって事前リサーチとして近隣の知人の方から声をきいてきてくださいました。お話を伺えますか。

Y 様

私と事業所とのお付き合いは、税務申告等を通じた繋がりです。介護のことは詳しくないので、少し知り合いに、若芝のことを聞いてきました。

- ・トラブルなどの話は聞いたことはない
- ・面倒見が良い事業所みたいだよ

ということで、しっかりやっているんだなあ。とホッとしました。

地域のことで何か困っていることはないの？と聞いたら

- ・スーパーが少ない。(買い物について)
  - ・子どもが減ってきているんだよねえ。
  - ・源兵衛川の水をもっと増やしてもらえないかなあ。(昔はジャブジャブと流れていた)
- という声がありました。

町内会長 M 様

水の件は、様々な動きがあります。水量自体が減ってしまっているのも事実です。新しい水脈を生かすとしても莫大な費用がかかります。少しずつですが、いろいろな取り組みを進めていくしかないでしょう。

そういう意味では、商店街の歩道のバリアフリー化がもう少しで完了しようとしていますし、浅間神社についても様々な手続きを経て、地域の象徴としても活躍できるようなものになっていくと思いますよ。

様々な活動をなさっているということですが、浅間さんのお祭りのポスター造りとして、子どもたちに絵を描いてもらいました。デイサービスの方にもポスターを作ってもらえると助かります。なにせ予算がなくてポスターだって大変なんですよ(笑)。

管理者 宇佐見

いいですね。どんな絵を描こうかな？とすぐに考えてしまいました。

統括 渡部

書道が達者な方も多いです。絵ではなく、書でもよいかもしいですね。

ご家族 O 様

ひとりひとりにあった空間造りをしてくださって、本当に感謝しております。本人も自分にあつた活動や興味を持ったものについては帰宅しても話をしてくれます。調理なんてやらない人なんですけど、教わってきたとってお菓子を作ろうとしたりして、本人にとって充実した場所なんだろうなと実感しています。

ご家族 H 様

うちは日常は施設でお世話になって、そこから通いで若芝でお世話になっております。そういう意味では、日常的にデイサービスでの活動の話聞くことはないし、施設に会いに行ったときに質問しても憶えていないです。でも、出来ることを探して取り組ませてもらっているのだろうな。ということが分かって、安心しました。

ご家族 T 様

妻がお世話になっております。認知症ですが、私は家で一緒にいるときには「できるだけ話かける」ようにしています。若芝でも声をかけてもらって、一緒に何かをして、「ああ、私もできる」「ああ、私も仲間の一員だ」と感じることは、とても重要なのだと思います。

町内会長 M 様

お花見だけではなくて、子どもは地域の宝事業の餅つきとかにも参加してください。高齢者にお餅というのは、不安になると思いますが、お餅を食べなくても餅つきを眺めたり、餅つきのウンチクを語り合うのも楽しいですよ。芝本町でも餅つきのやり方を知らない若い世代が増えてきて憂慮しています。

統括 渡部

事業所でも、魚をさばいたり、調理方法のウンチクなどで盛り上がる人が多いです。いつも地域に甘えてばかりもいられないので、何か恩返しができるように私たちも考えていきたいと思っています。

センター長 渡部：

ポスターは是非やりたいと思います(笑)。お忙しいところありがとうございました。